

柔軟な予備機管理でPCの受け渡し業務がゼロに。 情シスの業務負担軽減や大幅なコスト削減を実現。



東京エレクトロン デバイス 株式会社 様

導入時期：2024年4月
導入地域：全国

課題

予備機の管理や、予備機・故障機の受け渡しにおける情報システム部門・ヘルプデスク・ユーザー間の調整に負担とコストがかかっていた

解決策

スリムワークサポートで窓口をパナソニックへ一本化。予備機運用やWEBポータルを活用し、情報システム部門の手間を削減

“運用の質を向上しながら、情報システム部門の人的コストを減らすことができました。スリムワークサポートを導入してから良いことづくしです。”

東京エレクトロン デバイス株式会社
ビジネスプラットフォーム統括本部
経営企画センター IT企画部
名畠 彰吾 様

※所属は納入時のものです。

背景

全社員が利用する約1400台のPCをリプレース

約1400人の社員が全国15拠点で働く東京エレクトロン デバイス株式会社様。従来から社用PCの運用は外部のヘルプデスクに委託していましたが、故障時や中途入社時のPC受け渡し業務は情報システム部門の社員が担当しており、大きな負担となっていました。そこで、全社PCのリプレースを機に運用プロセスの最適化を検討。サブスクリプションサービスの導入を決定しました。

導入した理由

必要な要件を満たす唯一無二のサービス

選定時を振り返り、ビジネスプラットフォーム統括本部の名畠様は語ります。『当社では10年ほど前からレンタルでレッツノートを使用しており、頑丈で使いやすく、社員にも好評で、ビジネスユースならレッツノート一択だと考えていました。そんな中、メーカーであるパナソニックさんがサブスクリプションサービスを提供していることを知り、詳しい話を聞いたところ、当社の要件を全て満たすサービスだったのです。例えば、当社では年1回の新卒採用に加え、毎月のように中途採用があり、社員が増える度にPCを手配する必要があります。さらに、高スペックのPCを使用しているため受注生産となり、通常の発注フローでは間に合わないという課題がありました。『スリムワークサポート』は小ロットでの発注ができ、さらに修理時の代替機を最短翌日発送で対応してもらえるため、まさに我々の運用にマッチした唯一無二のサービスでした』

最先端の技術力で、社会課題を解決

東京エレクトロン デバイス株式会社様は、メーカーと技術商社の力で潜在的な社会課題を解決する会社を目指し、半導体やITを中心とする最先端テクノロジーの社会実装を推進しています。技術商社として培った先進的な製品・サービスの発掘、メーカー機能の強化による革新的なソリューションの開発を通じて、超スマート社会の実現と持続的な発展に貢献されています。

■ 所在地：東京都渋谷区桜丘町1番1号 渋谷サクラステージ SHIBUYAタワー 35F
■ URL：<https://www.teldevice.co.jp/>



法人向け PC サブスクサービス「スリムワークサポート」



導入後の効果

社内で抱えていた30~40台の予備機がゼロ台に

以前は、受注生産品を小ロットで発注できなかったことで、社内に30~40台ほど予備のPCを常備していた東京エレクトロン デバイス株式会社様。スリムワークサポートの利用開始後、それらが一切不要になったと名畠様は語ります。

「当社では、平均して月に1~2名の中途社員が入社します。入社情報は大体1か月前に共有されるため、以前は中途社員用に20~30台の予備機を常備していました。さらに、故障時の交換用として10台前後のホットスタンバイ機を用意し、我々の手元で管理していました。スリムワークサポート利用後は、パナソニック コネクトさんのLCMサービスセンターからすぐに出荷していただけるので、予備のPCを手元に置く必要がなくなりました。これはコスト面でも予備機管理の作業負担から見ても、見違えるような変化です」



受け渡し業務から解放され、コア業務に集中できる環境に

「コロナ禍以降、リモートワークが急速に増加し、社員がPCを持ち歩く機会が増えました。持ち歩くことで落下や水濡れなどのリスクも高まりますが、これまでには修理交換の手配がかなりの手間でした。まず、ヘルプデスクがレンタル業者へ修理を依頼。その後、ユーザー本人の予定を確認し、我々の手でホットスタンバイ機を渡して故障機を引き取り、修理完了後に再度引き渡す——この一連のスケジュール調整がまるで伝言ゲームのようでした。さらに、対象者がリモートワーク中であれば社内にいませんし、地方拠点の場合は発送の手間も発生します。コロナ禍に出社禁止の時も、この作業のためにわざわざ出社していました。スリムワークサポート導入後は、予備機や修理済みPCが直接本人に届くため、情報システム部門の受け渡し業務はゼロになりました。我々はもちろん、ヘルプデスクやユーザー本人も、当時の運用が考えられないほどストレスから解放されました」



専用回線を引いてWindows Autopilotでキッティング

「キッティングには、当初からWindows Autopilotの利用を希望していました。しかし、そのためには当社の専用回線が引かれた環境でセットアップする必要があり、対応方法に悩んでいました。そんな中、パナソニック コネクトさんのLCMサービスセンターに当社の回線を引くという提案をいただき、とても助かりました。どこまでも柔軟に、融通をきかせてもらえる対応力に、とても感謝しています」

PCマネージドサービスを活用して管理の一元化を目指す

「スリムワークサポートに備わっているWEBポータル(PCマネージドサービス)の機能は、現在はまだ修理依頼しか使用していませんが、今後は棚卸機能など、もっとフル活用して管理の一元管理を図っていきたいと思っています。このWEBポータルにはたくさんの便利な機能が用意されており、しかもそれが全て無償かつ無制限で利用できるところは、他にはないスリムワークサポートならではの価値だと思います」

「スリムワークサポートが推進している『デジタルセルフサービス』は、人材不足が進む世の中において、とても魅力的で、ぜひ取り入れていきたい仕組みだと思っています。例えば返却依頼など、ユーザーが直接WEBポータルから申請できるようになれば、我々情報システム部門の業務は今よりさらに効率化できると思います。また、自分の手でPC運用を行うとユーザーそれぞれが責任をもって管理するようになり、PC管理に対する意識改革にもつながるのではと思います。そんなデジタルセルフサービスで革新する新たなご提案に、これからも期待しています」

お客様の声

我々が目指しているPC運用のカタチを実現するサービスです

「パナソニック コネクトさんにお願いしてから、営業担当の方の提案力の高さと、どんな状況でも柔軟に対応いただける点に本当に助けられています。月1回の定例会も実施いただいており、アップデートや新製品の情報共有など、定期的なコミュニケーションが取れることは非常に心強いです。これほどきめ細やかなサポートをしてくださる会社は、他にないと思います」



東京エレクトロン デバイス株式会社
ビジネスプラットフォーム統括本部
経営企画センター IT企画部
名畠 彰吾 様

※所属は納入時のものです。

導入サービス

スリムワークサポート

サービス内容：
レッツノート「SR」1400台、
PCマネージドサービス、予備機運用

